



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月31日

上場会社名 電源開発株式会社

上場取引所 東

コード番号 9513 URL <https://www.jpowers.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 渡部 肇史

問合せ先責任者 (役職名) 財務部決算室長 (氏名) 萩原 宏威

TEL 03-3546-2211

四半期報告書提出予定日 2022年2月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	709,513	17.0	63,932	14.7	54,866	18.2	40,393	28.0
2021年3月期第3四半期	606,252	10.3	74,937	9.8	67,036	0.2	56,071	44.7

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 58,808百万円 (129.7%) 2021年3月期第3四半期 25,597百万円 (54.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	220.67	
2021年3月期第3四半期	306.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	2,897,094	894,567	29.4
2021年3月期	2,841,960	853,685	28.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 850,647百万円 2021年3月期 809,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		35.00		40.00	75.00
2022年3月期		35.00			
2022年3月期(予想)				40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,030,000	13.3	74,000	4.9	63,000	3.4	46,000	106.2	251.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) (株)J-POWERリソース

(注) 当第3四半期連結会計期間において、当社の特定子会社であった(株)J-POWERリソースは、当社の連結子会社である(株)J-POWERビジネスサービスを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	183,051,100 株	2021年3月期	183,051,100 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2022年3月期3Q	2,902 株	2021年3月期	2,741 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	183,048,322 株	2021年3月期3Q	183,048,592 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2022年3月期の業績予想については、2021年10月29日に公表いたしました予想数値を修正しております。業績予想に関する事項については、本日(2022年1月31日)公表の「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

・決算補足説明資料については、当社ホームページに掲載しております。

【参考】

2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	739,000	25.3	5,000	△93.6	45,000	△60.5	46,000	196.2	251.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	8
(6) 追加情報	8

参考資料

[参考－1] 連結収支比較表	9
[参考－2] 最大出力及び販売電力量等比較表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①販売電力量

電気事業の水力は、出水率が前年同期を上回った(92%→101%)こと等により、前年同期に対し10.6%増加の76億kWhとなりました。また、卸電力取引市場等から調達した電力の販売は、前年同期に対し53.1%増加の120億kWhとなりました。火力については、設備トラブル等による発電所利用率の低下(当社個別:76%→62%)等により、前年同期に対し15.0%減少の332億kWhとなり、電気事業全体では、前年同期に対し1.7%減少の538億kWhとなりました。

海外事業については、前年同期並みの90億kWhとなりました。

②収支の概況

収入面は、電気事業の火力発電所利用率の低下により火力の販売電力量は大幅に減少しましたが、電力販売価格が上昇したことや卸電力取引市場等から調達した電力の販売が増加したこと等により、売上高(営業収益)は前年同期に対し17.0%増加の7,095億円となりました。これに営業外収益を加えた四半期経常収益は、前年同期に対し16.8%増加の7,294億円となりました。

一方、費用面は、電気事業の他社購入電源費や火力の燃料費及び定期点検等修繕費の増加等により、営業費用は前年同期に対し21.5%増加の6,455億円となりました。営業外費用は為替差損の増加等により、前年同期に対し11.2%増加の290億円となり、四半期経常費用は、前年同期に対し21.0%増加の6,746億円となりました。

この結果、経常利益は前年同期に対し18.2%減少の548億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に特別利益に計上した関係会社株式売却益の反動減等により、前年同期に対し28.0%減少の403億円となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等の適用による四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産については、インドネシアセントラルジャワ石炭火力発電所や米国ジャクソンガス火力発電所建設工事の進捗による増加等により、前年度末から551億円増加し2兆8,970億円となりました。

一方、負債については、前年度末から142億円増加し2兆25億円となりました。このうち、有利子負債額は前年度末から370億円増加し1兆7,017億円となりました。なお、有利子負債額のうち2,862億円は海外事業のノンリコースローン(責任財産限定特約付借入金)です。

また、純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に加え、為替換算調整勘定や繰延ヘッジ損益の増加等により408億円増加し8,945億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前年度末の28.5%から29.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022年3月期の業績予想については、卸電力取引市場価格の上昇等による電気事業の火力での売上高の増加を見込む一方、火力の燃料費の減少等を見込むことから、2021年10月29日に公表した2022年3月期の業績予想値より増収増益となる見通しです。

【連結】

	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績
売上高	10,300億円	9,900億円	9,091億円
営業利益	740億円	440億円	777億円
経常利益	630億円	410億円	609億円
親会社株主に帰属する当期純利益	460億円	300億円	223億円

[主要諸元]

販売電力量

区分	項目	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績	
電気事業	水力	販売電力量 (億 kWh)	94	98	89
		出水率 (%)	101	103	96
	火力	販売電力量 (億 kWh)	474	467	521
		設備利用率 *1 (%)	66	65	75
	風力	販売電力量 (億 kWh)	11	11	12
	その他 *2	販売電力量 (億 kWh)	152	150	123
海外事業	販売電力量 (億 kWh)	115	121	110	

*1 J-POWER (個別) 火力の設備利用率

*2 卸電力取引市場等から調達した電力

為替レート

	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績
円/ドル ※12月末日レート	115.02	105.00	103.50
円/タイバーツ ※12月末日レート	3.43	3.60	3.44

(参考)

【個別】

	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績
売上高	7,390億円	7,060億円	5,899億円
営業利益	50億円	△220億円	778億円
経常利益	450億円	180億円	1,140億円
当期純利益	460億円	260億円	155億円

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
固定資産	2,475,202	2,537,264
電気事業固定資産	1,107,399	1,076,170
水力発電設備	356,513	356,289
汽力発電設備	422,645	401,445
内燃力発電設備	1,460	1,412
新エネルギー等発電設備	84,040	78,573
送電設備	145,989	144,329
変電設備	31,743	31,143
通信設備	7,054	6,340
業務設備	57,952	56,634
海外事業固定資産	286,958	265,794
その他の固定資産	91,106	91,205
固定資産仮勘定	588,222	641,739
建設仮勘定	588,222	641,739
核燃料	75,359	75,467
加工中等核燃料	75,359	75,467
投資その他の資産	326,156	386,886
長期投資	252,425	315,952
退職給付に係る資産	87	200
繰延税金資産	54,221	53,047
その他	19,521	17,805
貸倒引当金（貸方）	△99	△118
流動資産	366,757	359,830
現金及び預金	189,842	112,732
受取手形及び売掛金	66,140	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	89,903
棚卸資産	46,085	55,716
その他	65,042	101,605
貸倒引当金（貸方）	△352	△127
資産合計	2,841,960	2,897,094

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
固定負債	1,713,159	1,706,295
社債	654,994	694,994
長期借入金	892,350	853,355
リース債務	2,484	2,302
その他の引当金	26	21
退職給付に係る負債	45,647	45,843
資産除去債務	35,378	36,291
繰延税金負債	15,403	17,371
その他	66,874	56,115
流動負債	275,115	296,231
1年以内に期限到来の固定負債	87,332	123,796
短期借入金	8,947	8,655
コマーシャル・ペーパー	20,005	20,001
支払手形及び買掛金	23,625	30,093
未払税金	43,865	14,858
その他の引当金	661	630
資産除去債務	493	396
その他	90,185	97,798
負債合計	1,988,274	2,002,527
純資産の部		
株主資本	814,772	841,532
資本金	180,502	180,502
資本剰余金	119,877	119,881
利益剰余金	514,401	541,158
自己株式	△8	△8
その他の包括利益累計額	△5,627	9,115
その他有価証券評価差額金	11,156	11,708
繰延ヘッジ損益	△33,968	△25,661
為替換算調整勘定	9,096	18,860
退職給付に係る調整累計額	8,088	4,207
非支配株主持分	44,540	43,919
純資産合計	853,685	894,567
負債純資産合計	2,841,960	2,897,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
営業収益	606,252	709,513
電気事業営業収益	471,129	567,237
海外事業営業収益	107,276	102,449
その他事業営業収益	27,847	39,826
営業費用	531,315	645,580
電気事業営業費用	413,061	525,966
海外事業営業費用	85,128	82,676
その他事業営業費用	33,125	36,938
営業利益	74,937	63,932
営業外収益	18,199	19,966
受取配当金	2,752	1,862
受取利息	386	1,193
持分法による投資利益	12,375	13,535
その他	2,684	3,375
営業外費用	26,100	29,032
支払利息	17,755	16,539
為替差損	4,954	9,774
その他	3,390	2,719
四半期経常収益合計	624,452	729,479
四半期経常費用合計	557,416	674,613
経常利益	67,036	54,866
特別利益	9,745	—
関係会社株式売却益	9,745	—
税金等調整前四半期純利益	76,782	54,866
法人税、住民税及び事業税	15,548	8,211
法人税等調整額	△123	3,847
法人税等合計	15,425	12,059
四半期純利益	61,357	42,807
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,285	2,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,071	40,393

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	61,357	42,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,784	639
繰延ヘッジ損益	△5,366	5,557
為替換算調整勘定	△17,465	6,436
退職給付に係る調整額	1,766	△3,883
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,478	7,250
その他の包括利益合計	△35,759	16,001
四半期包括利益	25,597	58,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,357	55,135
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,759	3,673

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、一部の取引について、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第 1 四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第 1 四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、これらによる四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第 1 四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第 89-2 項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(6) 追加情報

(新型コロナウイルスの感染拡大)

当社グループでは米国、英国、インドネシアにおいて発電所の建設プロジェクトを実施しております。新型コロナウイルス感染症は、当該国における発電所建設プロジェクトに影響を及ぼしておりますが、その影響は限定的であり、財政状態に与える重要な事象は生じておりません。なお、有価証券報告書(2021 年 6 月 25 日提出)に記載した内容から重要な変更はありません。

[参考-1]

連結収支比較表

2021年4月1日から
2021年12月31日まで

(単位：百万円)

	前第3四半期 (A)	当第3四半期 (B)	増減	
			(B-A)	(B-A)/A
営業収益	606,252	709,513	103,260	17.0%
電気事業営業収益	471,129	567,237	96,108	20.4%
他社販売電力料	424,775	528,478	103,703	24.4%
託送収益	37,407	36,390	△ 1,016	△ 2.7%
その他	8,946	2,368	△ 6,578	△ 73.5%
海外事業営業収益	107,276	102,449	△ 4,826	△ 4.5%
その他事業営業収益	27,847	39,826	11,978	43.0%
営業費用	531,315	645,580	114,264	21.5%
電気事業営業費用	413,061	525,966	112,904	27.3%
人件費	26,045	18,407	△ 7,638	△ 29.3%
燃料費	146,279	187,621	41,341	28.3%
修繕費	28,523	37,640	9,117	32.0%
委託費	31,304	33,053	1,749	5.6%
租税公課	17,750	19,304	1,554	8.8%
減価償却費	53,240	54,626	1,386	2.6%
その他	109,918	175,312	65,394	59.5%
海外事業営業費用	85,128	82,676	△ 2,452	△ 2.9%
その他事業営業費用	33,125	36,938	3,812	11.5%
営業利益	74,937	63,932	△ 11,004	△ 14.7%
営業外収益	18,199	19,966	1,767	9.7%
受取配当金	2,752	1,862	△ 889	△ 32.3%
受取利息	386	1,193	806	208.7%
持分法による投資利益	12,375	13,535	1,160	9.4%
その他	2,684	3,375	690	25.7%
営業外費用	26,100	29,032	2,932	11.2%
支払利息	17,755	16,539	△ 1,216	△ 6.9%
為替差損	4,954	9,774	4,820	97.3%
その他	3,390	2,719	△ 671	△ 19.8%
四半期経常収益合計	624,452	729,479	105,027	16.8%
四半期経常費用合計	557,416	674,613	117,197	21.0%
経常利益	67,036	54,866	△ 12,169	△ 18.2%
特別利益	9,745	-	△ 9,745	-
税金等調整前四半期純利益	76,782	54,866	△ 21,915	△ 28.5%
法人税、住民税及び事業税	15,548	8,211	△ 7,337	△ 47.2%
法人税等調整額	△ 123	3,847	3,971	-
四半期純利益	61,357	42,807	△ 18,549	△ 30.2%
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,285	2,413	△ 2,871	△ 54.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,071	40,393	△ 15,677	△ 28.0%

(注) 百万円未満を切捨てて表示しております。

[参考－2]

[最大出力及び販売電力量等比較表]

(1) 最大出力

(単位：kW)

	2021年3月期 第3四半期末 (A)	2022年3月期 第3四半期末 (B)	増減 (B-A)
電気事業	17,913,449	17,878,349	△ 35,100
水力	8,560,369	8,560,369	-
火力	8,773,420	8,773,420	-
風力	579,660	544,560	△ 35,100
海外事業	3,990,000	3,990,000	-
合計	21,903,449	21,868,349	△ 35,100

(2) 販売電力量の実績

(単位：百万kWh)

	2021年3月期 第3四半期 (A)	2022年3月期 第3四半期 (B)	増減 (B-A)
電気事業	54,744	53,807	△ 936
水力	6,878	7,607	728
火力	39,170	33,298	△ 5,871
風力	793	804	10
その他	7,901	12,097	4,195
海外事業	9,022	9,080	57
合計	63,767	62,888	△ 879

注)その他には、卸電力取引市場等から調達した電力の販売実績を記載しております。

(3) 水力出水率及び火力利用率の実績(当社個別)

(単位：%)

	2021年3月期 第3四半期 (A)	2022年3月期 第3四半期 (B)	増減 (B-A)
水力出水率	92	101	9
火力利用率	76	62	△ 14